令和８年度　奈良市地域自立支援協議会
（触法障がい者支援）グループ　活動計画書

活動目的	法に触れる行為に至る、または繰り返す障がい者がいる現状に対して、多職種協働による支援体制の構築と連携強化を図る。
重点協議項目	触法障害者支援に関して、優先して取り組むべき地域課題をピックアップできるようにしていく。
テーマ 取り組み ポイント	１．触法障害者支援に関してこれから取り組むべき課題の整理を行う。 ２．多職種での協働と連携の強化を図る。
検討内容	**①　触法障害者支援に関する課題の整理** 前年度までは、理解促進と受け入れの拡大を目的に周知・啓発研修を実施してきた。これまでの活動から見えてきた地域課題を振り返り、触法障害者支援に関して今後取り組むべき地域課題を整理していく。出口支援（刑務所などの矯正施設を出た後の社会復帰の支援）と入口支援（刑事司法手続き入口(被疑者・被告人)段階での支援)、それぞれの段階での課題を整理して、これから取り組むべき課題をピックアップしていく。 **②　触法障害者支援に関する情報共有** 各機関・事業所での情報共有を行う。それぞれの役割など理解を深めていく。

グループの頻度 令和８年　４月・６月・８月・１０月・１２月 令和９年　２月	参加事業所・関係機関 ◎相談支援センターこすもす 〇奈良県発達障害者支援センターでぃあー ・奈良保護観察所　・奈良法務少年支援センター ・奈良少年院　・奈良県地域生活定着支援センター ・ＮＳネットワーク　空と海　・ホホエモ ・奈良市保健福祉部　障がい福祉課 ・奈良市基幹相談支援センター ・奈良市社会福祉協議会　奈良事業所(地域自立支援協議会事務局) ＊奈良弁護士会に参加依頼を相談中である

その他 協議事項など	